

第207回全国禁煙アドバイザー育成講習会を開催しました！

NPO法人禁煙ねット石川

理事 池田美智子

11月6日(日)金沢市西町教育研修館内 金沢大学サテライト・プラザにおいて、第207回全国禁煙アドバイザー育成講習会in石川を開催しました。

「うまくいった喜びを共感し、うまくいくように支えあう、
そして、笑顔で集う講習会」

をスローガンに、医師、歯科医師、薬剤師、看護職、栄養士、
養護教諭、学生、と様々な職種から60余名が参加し、
禁煙支援に付いて学びました。



プログラムは禁煙科学会理事長で禁煙ねット石川理事の高橋裕子先生によるオリエンテーションで開始しました。

日本きもの学会の会長をされている高橋先生は今回の講習会でも艶やかな着物姿の素敵なお姿で講演をされました。

続いて、禁煙ねット石川の遠藤理事長による『小学校での喫煙防止教育と成人式でのアンケートの調査結果』に付いて、小学校での喫煙防止教育が20歳での喫煙率を減少させる事を調査データで示されました。

小学校で受動喫煙防止教育をされている薬剤師の方から「これからは自信を持って続けて行けると思いました」と、大変嬉しい感想が寄せられました。

続いては、アド講習会in石川では初めてとなる、さいたま市立病院の館野博喜先生から『禁煙支援の為のエビデンス』の演題で、「健診よりも禁煙」、「電子タバコの害」等について大変分かり易い解説がありました。

午前中の講義を終え、お昼は食事をいただきながら、高橋先生による『禁煙支援最新情報』のランチオンセミナーでした。

高橋先生は現在イギリスでご研修中で、イギリスの喫煙事情を写真を交えながら紹介されました。

日本は禁煙後進国のイメージですが、屋外の喫煙状況に関しては、諸外国と比べて決して恥ずかしく思わなくても良いのだと、改めて感じました。

午後の部の初めは、(株)HANS 三浦秀史先生による『クイズで学ぶ職場での禁煙支援の秘訣』です。
YES/NO形式で分かりやすく禁煙支援の秘訣を教授されました。

続いて、高橋先生による『職場の手ごわいスモーカーをその気にさせる禁煙支援のノウハウ』です。
忘年会を控えたこの時期、アルコールを飲むと再喫煙してしまうケースが多く見受けられますが、
その対処方法などに付いて、具体的な事例などを交えお話されました。

ここで講師の先生方による講演を終え、参加の皆さんから寄せられた様々の質問に対するQ&Aタイム
では「身内や親しい人への禁煙の勧め方のコツは？」

「喫煙がコミュニケーション手段となっているのでは？」

「12週間の治療を終えた後、また吸いたくなったら？」

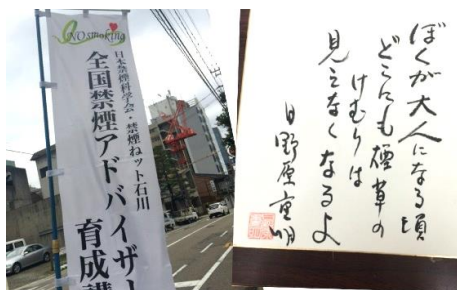
等々、参加された方々が実際に抱えてる疑問に、講師の先生方が一つ一つ丁寧に答えられました。

今回は、石川県薬剤師会のご協力により、昨年を大いに上回る61名の参加者となり、大盛況となりました。

この機会に禁煙ネット石川が参加者のみなさんに呼びかけた、共に活動して頂ける会員の募集には、
新たに7名の方が入会されました。

私たちの取り組みに賛同していただいたことを大変嬉しく思うアド講習会でした。

次回は、平成29年11月12日(日)を予定しております。皆様、ぜひご参加ください。



海外のタバコ警告パネル



児童の描いた受動喫煙防止ポスター